平成31年度 福井県職員採用I種試験概要 (行政(特別枠))

■申込書配布開始日 : 6月26日(水)

■受付期間 : 8月13日(火)~9月3日(火)

■第1次試験 : 9月29日(日)

■第1次試験会場: 福井県立大学(永平寺町)・明治大学中野キャンパス(東京都)

※試験案内・申込書は6月26日(水)にホームページにも掲載します。

1 試験区分、採用予定人員および職務内容

試験区分	採用予定 人 員	職務内容
行 政 (特別枠)	2人	知事部局、教育委員会等の各課および出先機関における一般行政事務 に従事

[※] 採用予定人員は変更になる場合があります。

2 受験資格等

(1) 年齢、学歴

次のいずれかに該当する者

- ①昭和60年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません。)
- ② (いわゆる飛び級、飛び入学による大学卒業(見込み)者の特例)

平成10年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。)を卒業した者または平成32年3月31日までに卒業見込みの者

(2)活動実績・経験等

- 上記(1)を満たし、かつ、下記ア〜ウのいずれにも該当する者(証明可能なものに限る。) ア スポーツの分野において、次に掲げる大会での実績を平成26年4月1日以降に収め、 それ以後も引き続き活動を続けている者
 - (a) 国際レベルの大会 (オリンピック大会、アジア大会およびこれに準ずる大会) に 日本代表として出場した者
 - (b) 全国レベルの大会(日本選手権大会およびこれに準ずる大会)において団体種目はベスト4以上、個人種目はベスト8以上の成績を収めた者(ただし、団体種目については正選手として出場したものに限る。また、教職員の全国大会や、全国大会の2部は除く。)

イ 海外で、2年以上の国際貢献活動経験を持つ者

- ・独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する青年海外協力隊等における国際貢献活動のほか、非営利団体を通じ、海外での国際貢献活動に従事した経験が平成26年4月1日から平成31年7月31日までの間において、通算して2年以上ある者
 - 注:「国際貢献活動」には、開発途上国・地域において1か月以上継続して活動していた期間が該当します(留学、研修の期間は除く)。活動経験が複数ある場合には合算することができますが、そのうち少なくとも1回は1年以上継続した活動を含むこととします。

- ウ 地域おこし協力隊など次に掲げる活動の経験が、平成26年4月1日から平成31年7月31日までの間において、通算して2年以上ある者
 - (a) 総務省の事業として地方自治体が実施する「地域おこし協力隊」の隊員として活動した経験
 - (b) 特定非営利活動法人地球緑化センターが実施する「緑のふるさと協力隊」の隊員 として活動した経験
 - ※(a)~(b)について複数の経験がある場合には、合算することができますが、少なくとも1つについては1年以上継続した活動を含むこととします。

ただし、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者
 - ア 成年被後見入または被保佐人(準禁治産者を含む。)
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなく なるまでの者
 - ウ 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で 破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

3 試験の方法

次により、第1次試験と、第1次試験合格者に対して第2次試験を行います。 なお、筆記試験は大学卒業程度で行います。

(1) 第1次試験

試験種目 【配点】	内	容
教養試験	公務員として必要な一般的知識および知能	能について、択一式による筆記
【100点】	試験を行います。	[50 題必須解答] [150 分]
論文試験	県政の課題に対する理解度、思考力および	文章による表現力等について、
【300点】	記述式による筆記試験を行います。	[70 分]
適性検査I	公務員として職務遂行上必要な素質およて て検査を行います。	が適性を有するかどうかについ

(2) 第2次試験

試験種目 【配点】	内	容
口述試験【400点】	受験者の人柄、性格、職務遂行能力等について、 (詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。	
適性検査Ⅱ	公務員として職務遂行上必要な素質および適性を いて検査を行います。	を有するかどうかにつ
外国語資格加点	英語の一定水準以上の語学資格を有する方についす。	て、一定点を加点しま

(3) その他

受験資格の確認

第1次試験の合格者に対し、受験資格の有無について証明書等で確認します。

- ※ 最終合格者は、第1次試験および第2次試験の成績を総合して決定します。
- ※ 外国語資格加点について

次のいずれかの資格等を取得している場合は、第2次試験の総合得点に加点します。 なお、複数の資格等を取得している場合でも、申請できるのは一つの資格等に限ります。

	基	準	加点
±-===	TOEIC	730 点以上	
英語	TOEFL iBT	80 点以上	20点
	実用英語技能検定	準1級、1級	

- ・有効期限があるものについては、有効期限内のものに限ります。
- ・団体受験用の TOEIC-IP についても認めます。

4 試験地

第1次試験は、次の2か所のうち、受験者の希望する試験地で受験できます。

福井会場

② 東京会場

5 試験の日時および場所

区分	試験日時	試験会場
第1次試験	平成31年9月29日(日) 午前9時~午後4時頃	①福井会場 福井県立大学 共通講義棟 (吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1) ②東京会場 明治大学中野キャンパス高層棟 (東京都中野区中野 4-21-1)
第2次試験	平成31年11月10日(日) (予定)	第1次試験合格者に交付する第2次試験 受験票に記載して通知します。(試験地は、 福井市を予定しています。)

6 合格者の発表

区分	発表の日時	方 法
	光衣の日時	<i>万</i> 佐
第1次試験 合格者	平成31年10月11日(金) 午前9時	合格者の受験番号を福井県庁1階の掲示板および福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、合格者には郵便で通知します。
最終合格者	平成31年11月下旬頃 (第2次試験日に発表します。)	合格者の受験番号を福井県庁1階の掲示板および福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、第2次試験受験者全員に合否の結果を郵便で通知します。

7 受験手続および受付期間

(1) 受験手続

受験手続はインターネット経由(電子申請)による申込み、郵送または持参による申込みの2通りあります。

(2) 受付期間

平成31年8月13日(火)から9月3日(火)まで

8 お問い合わせ先

福井県人事委員会事務局 TEL: 0776-20-0593 直通
